

試運転と作動確認

うまく動かない場合は本ページの「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

- 1 ロータンクの止水栓を開ける
- 2 手で便器洗浄を確認する
ハンドルを手で操作して、便器洗浄が正常に行われることを確認する

正常に作動しない場合

- レバーは正しく取り替えましたか？
- 玉鎖がたるみすぎ、張りすぎていませんか？

- 3 リモコンで便器洗浄を確認する
「流す」または「大」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する
※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。
機種によっては、スイッチのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。

正常に作動しない場合

- リモコンでモード設定しましたか？
詳しくは6、7ページ参照
- ウォシュレットの電源プラグは入っていますか？
- リモコンの電池は入っていますか？
- 便器洗浄ユニットとウォシュレットの接続は確実にされていますか？

- 4 リモコンにシールを貼りましたか？
※ウォシュレットS、アプリコット(スティックリモコン)のみ
貼り付けていない場合 (7ページ参照)

- 5 ボールタップの作動確認を行う
作動中にレバーがボールタップの浮玉に当たると、便器洗浄の作動不良やボールタップの止水不良の可能性があります。
浮玉が真下に降りるように正しく取り付けてください。

不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧ください。処置方法をためてみてください。

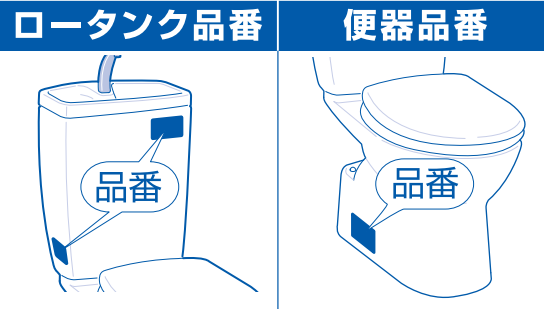
それでも直らないときは、もう一度施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを根元まで確実に押し込み、フックに引っ掛ける
全く流れない (モータ音はするが)	「玉鎖」がはずれていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	(4ページ参照)
	「リモコン設定」が間違っていないですか？	リモコンを正しく設定しなおす (6、7ページ参照)
流れが悪い (モータ音はするが)	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける (4ページ参照)
止水しない	「玉鎖」が張りすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける (4ページ参照)
	レバーが何かに干渉していませんか？	レバー、ワッシャーを正しく取り付ける (3ページ参照)
動作音がする	洗浄時にモータの音がするが異常ではありません	



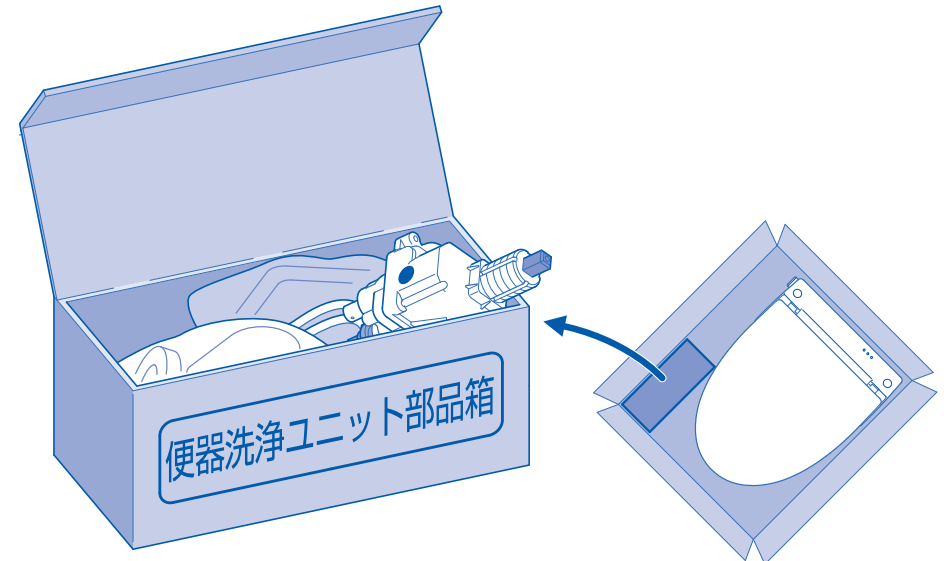
便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用(密結便器前ハンドル用)



必ず2ページの
「施工前に確認する情報」
をご覧ください。

※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。



※商品により包装形態や収納位置が異なる場合があります。

施工前に確認する情報

ロータンク・便器の品番は下記の場所に記載しております。

ロータンク品番	便器品番	取付可能な便器	
		便器品番	ロータンク品番
C710系 C720系	一般地	S710(B) S721(B)	S710(B) S721(B) S710BF S721BF
	寒冷地		

※上記品番以外の密結便器前ハンドルのものに便器洗浄ユニットを取り付けると故障する場合があります。

※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。

排水弁パッキンお取り替えのすすめ

使用年数の長いロータンク（便器）に便器洗浄ユニットを取り付ける際は排水弁パッキンが劣化していることがありますので、この施工に合わせてお取り替えをおすすめします。

・品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

排水弁パッキン
品番THY41B
希望小売価格 ¥860
(税込¥903)

使用部品

便器洗浄ユニット

この注意札をはずさないでください。

黄色袋

レバー（白） ストッパーC（白） ねじ（ワッシャー付）

ワッシャーA ワッシャーB ナット サラねじ（ストッパー用）φ3×10 クリップ（2個） ハンドル コードフック（7個） サンドペーパー リモコン用シール

機種によっては使用しません

フック ねじ（フック用）

1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑦の手順で部品を取りはずす

① タンクふた ② じゃばら管継手 ③ 玉鎖 ④ クリップ ⑤ ナット ⑥ パッキン ⑦ レバーハンドル

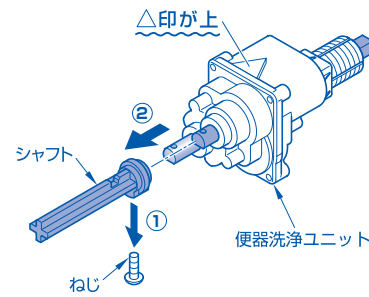
①、②、③の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください

手洗付の場合は、じゃばら管継手をゆるめて取りはずす

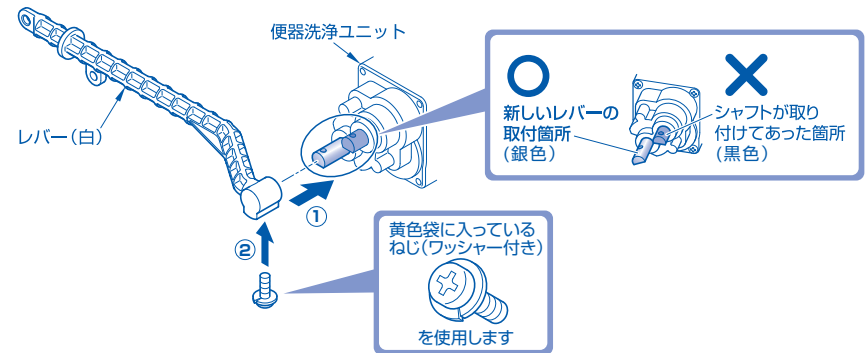
2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（白）を取り付ける

① 便器洗浄ユニットからシャフトを取りはずす



② 便器洗浄ユニットにレバー（白）を差し込みねじで固定する



② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

便器洗浄ユニット

△印が上

切り欠きが上

ワッシャーA（突起が取付穴側）

ワッシャーB（切り欠きが上）

取付穴

マ工表示

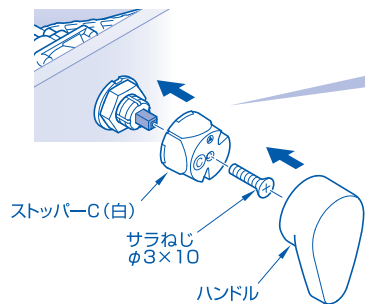
ナット

ワッシャーAを根元まで押し込む（押力はかためです）

ワッシャーAの突起がつぶれ、ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットを締め付ける

コードはタンク外側に垂らす

③ ハンドルを取り付ける



注意

▲印を上にして取り付け
サラねじで締め付けること



「カチッ」と音がするまでハンドルをはめこむ

便器洗浄ユニットを取り付けるとハンドルの動きが変わります

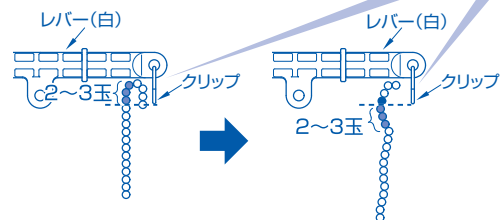


取付前



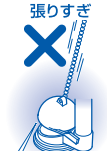
取付後

④ 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から、 2~3玉ゆるませ取り付ける



必ず透明袋に入っているクリップを使用してください

玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていると、
水量/止水トラブルになります

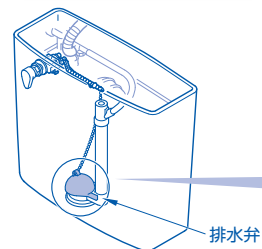
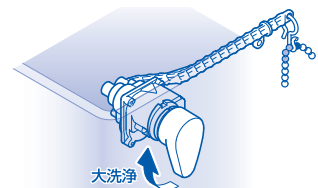


ハンドルを回しても
弁が開かず洗浄しない

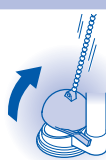
弁が開いていて
止水しない

⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

レバーがボールタップなどに干渉しないこと

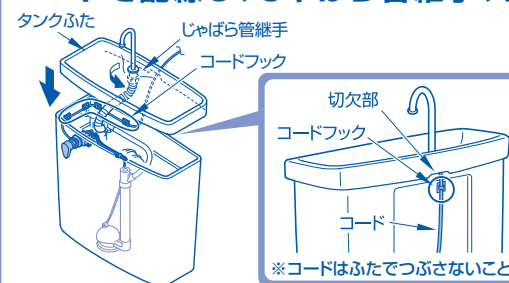


「大」側に回すと排水弁が開く



③ コードを配線する

コードを配線し、じゃばら管継手、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかりと貼り付ける
- ④ じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む(手洗付の場合)
- ⑤ コードをふたの切欠部に通して配線する

④ ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

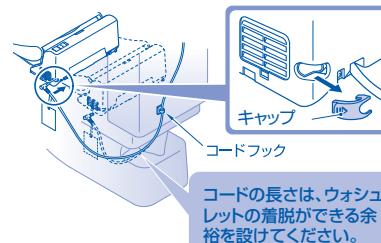
注意 ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けと便器洗浄モードの設定が必要です。

② ウォシュレットの電源プラグを抜く

③ プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

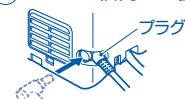
■ プラグ接続口にキャップがついている場合

- ① キャップをはずす



コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

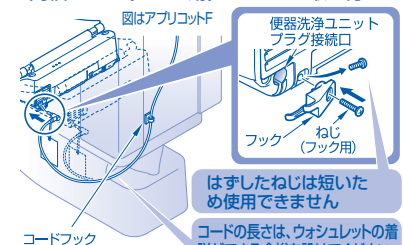


- ③ キャップを取り付ける
ウォシュレットSタイプ



■ プラグ接続口にキャップがついていない場合

- ① ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でフックを取り付ける



はずしたねじは短いため使用できません
コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



- ③ プラグを下向きにして、確実にフックに引っ掛ける
アプリコット・PDタイプ
ウォシュレットSタイプ



④ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

次ページの 5-1 器洗浄モードの設定へ

ウォシュレットS、アプリコット(ステックリモコン)の場合のみ7ページの 5-2 便器洗浄モードの設定へ

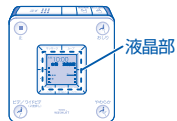
5-1 便器洗浄モードの設定 アプリコット(フラットリモコン)の場合

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

1 止:10秒以上押す

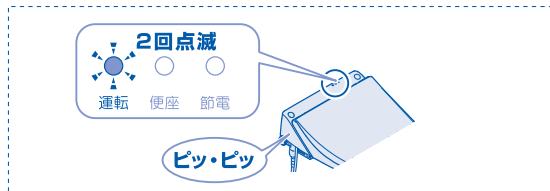
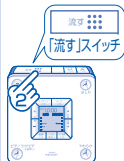
※機種によっては、スイッチのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。



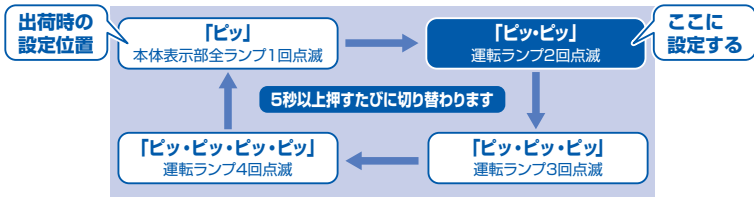
▶ リモコンの液晶が全点滅します。

2 流す:5秒以上押す

▶ ウォシュレットから電子音が「ピッ・ピッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の運転ランプが2回点滅します。

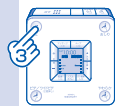


電子音とランプが点滅しない場合は②の操作で2回点滅する位置に設定してください。



3 止:押す

▶ 設定完了



6 作動確認

正常に便器洗浄ができるか確認してください

「流す」スイッチ ▶ 便器洗浄しますか?
を押す

※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

7 必ず裏表紙の「試運転と作動確認」を行うこと

5-2 便器洗浄モードの設定 ウォシュレットS アプリコット(スティックリモコン)の場合

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

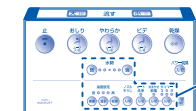
※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

1 止:10秒以上押す

※機種によっては、スイッチのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。

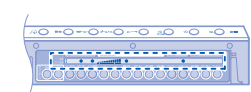


ウォシュレットSの場合



ランプ部

スティックリモコンの場合



※図はウォシュレットSの場合ですが、スティックリモコンの場合も同様です。

▶ リモコンのランプが全点滅します。

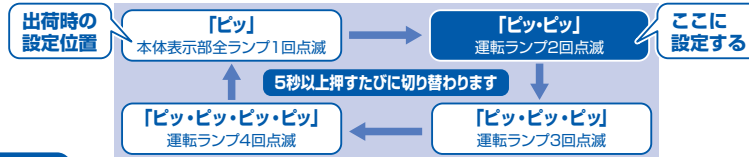
▶ リモコン裏面の液晶が全点滅します。

2 大:5秒以上押す

▶ ウォシュレットから電子音が「ピッ・ピッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の運転ランプが2回点滅します。



電子音とランプが点滅しない場合は②の操作で2回点滅する位置に設定してください。



3 止:押す

▶ 設定完了



6 作動確認

正常に便器洗浄ができるか確認してください

「小」スイッチ を押す	▶ ハンドルが 大側に回転する	「大」スイッチ を押す	▶ ハンドルが 大側に回転する
----------------	--------------------	----------------	--------------------

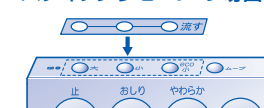
※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

7 リモコンにシールを貼り付ける

ウォシュレットSの場合



スティックリモコンの場合



スティックリモコン用のシールはスティックリモコンの取扱説明書(袋入り)に同梱されています。

▶ 文字の上にシールを貼ってください。
(大シールは透明袋に同梱しています)

▶ 文字の上にシールを貼ってください。

8 必ず裏表紙の「試運転と作動確認」を行うこと